

## 令和5年度外来生物展示センターの運営業務 公募型プロポーザル実施要領

### 1. 業務名称

令和5年度外来生物展示センターの運営業務

### 2. 業務に関する事項

#### (1) 事業目的と概要

神戸の豊かな自然環境を守り、自然の恵みを次世代に引き継いでいくためには、生物多様性の大切さとともに、直面する森林・里山の手入れ不足や外来種による生態系への影響等の課題等について、広く市民に普及啓発していく必要がある。

特に外来生物については、近年メディア等でも取り上げられることも多くなり、言葉としては市民に知られるようになってきているが、多くの市民が外来生物を見る機会やその問題について知る機会は少なく、実際に生きた個体やはく製を見てもらい、いかに外来生物が生物多様性の脅威となっているかを理解し体験できる拠点が求められている。

本業務では外来生物展示センターにて一般市民に向けた公開・誘導・解説やイベントの開催、外来生物の飼育、展示物の管理等により外来生物の問題について普及・啓発することを目的とする。

#### (2) 業務内容

別紙「仕様書」のとおり

#### (3) 事業規模（委託料上限額）

金10,000,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む）

#### (4) 契約期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

#### (5) 費用分担

受託者が業務を遂行するにあたり必要となる経費は、契約金額に含まれるものとし、本市は契約金額以外の費用を負担しない。

### 3. 契約に関する事項

#### (1) 契約の方法

神戸市契約規則の規定に基づき、委託契約を締結する。契約内容は本市と協議のうえ、仕様書及び企画提案書に基づき決定する。

なお、契約の締結に際し、万一、応募書類の記載内容に虚偽の内容があった場合は、契約締結をしないことがある。

#### (2) 委託料の支払い

委託料の支払いは、契約締結後に概算払いを行い、検査終了後、実績に基づき精算する。

### (3) 契約書案

別紙「頭書」及び「委託契約約款」参照

### (4) その他

契約締結後、当該契約の履行期間中に受注者が神戸市契約事務等からの暴力団等の排除に関する要綱に基づく除外措置を受けたときは、契約の解除を行う。

## 4. 応募資格、必要な資格・許認可等

本プロポーザルに応募する事業者（以下、「応募者」という。）は、参加申込から契約締結までの間を通して、次に掲げる条件のすべてに該当すること。なお、複数の事業者により構成される共同企業体に応募する場合は、その構成員すべてが次に掲げる条件のすべてに該当すること。

- ・ 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しないものであること。
- ・ 「神戸市契約事務等からの暴力団等の排除に関する要綱」第 5 条に該当しないこと。
- ・ 国税及び地方税について滞納がないこと。
- ・ 本社又は本店が神戸市内にあること、もしくは法人市民税の課税対象となる支店・営業所等を神戸市内に有すること。
- ・ 神戸市指名停止基準要綱に基づく指名停止を受けていないこと。
- ・ 本業務の実施のために事業許可や資格等が必要な場合は、これらを有するまたは有する者を雇用していること。

## 5. スケジュール

- ・ 公募開始 令和 5 年 2 月 6 日
- ・ 現地説明会（希望者のみ） 令和 5 年 2 月 20 日
- ・ 質問期限 令和 5 年 2 月 24 日
- ・ 質問に対する回答 令和 5 年 2 月 28 日
- ・ 企画提案書の提出期限 令和 5 年 3 月 7 日
- ・ 企画提案審査会 令和 5 年 3 月 9 日（予定）
- ・ 選定結果の通知・公表 令和 5 年 3 月 10 日（予定）
- ・ 契約締結・業務開始 令和 5 年 4 月 1 日（予定）
- ・ 業務完了 令和 6 年 3 月 31 日

## 6. 応募手続き等に関する事項

### (1) 現地説明会参加申込み

ア 受付期間 令和 5 年 2 月 6 日から令和 5 年 2 月 16 日 17 時 30 分 まで

イ 提出書類

現地説明会 参加申請書（様式 1 号）

現地説明会 参加資格確認書（様式 2 号）

神戸市契約事務等からの暴力団関係者排除に係る誓約書（様式 6 号）

ウ 提出先 神戸市環境局自然環境課

biodiversity@office.city.kobe.lg.jp 宛に E メールで提出すること

## （2） 質問及び回答

ア 受付期間 令和 5 年 2 月 6 日から令和 5 年 2 月 24 日 17 時 30 分まで

イ 提出書類

質問書（様式 8 号）

ウ 提出先 神戸市環境局自然環境課

biodiversity@office.city.kobe.lg.jp 宛に E メールで提出すること

エ 回答方法 令和 5 年 2 月 28 日に神戸市HPにて回答

## （3） 企画提案

ア 受付期間 令和 5 年 2 月 6 日から令和 5 年 3 月 7 日 17 時 30 分まで

イ 提出書類

企画提案 参加申請書（様式 3 号）

企画提案 参加資格確認書（様式 4 号）

法人・団体概要（様式 5 号）

神戸市契約事務等からの暴力団関係者排除に係る誓約書（様式 6 号）※現地説明会参加申込みにて、すでに提出している場合は、それに替えることができる。

共同企業体結成届出書（様式 7 号）※共同企業体での応募の場合のみ

企画提案書 ※企画提案書については様式不問とし、以下を必須記載項目とする

- 運営の基本方針
- 本業務にかかる実施体制
- 安全対策に対する考え方
- 各業務の実施方法、手法等
  - ① 外来生物の飼育（設備の維持管理・換水・清掃・給餌）
    - ・飼育設備及び生物の健康状態を維持できるように、業務を計画し提案すること。
  - ② アカミミガメの引き取り
    - ・円滑な引き取りができるように、捕獲者との調整方法を提案すること。
  - ③ 一般市民に向けた展示センターの公開・誘導・解説など
    - ・多くの市民へ外来生物の問題について分かりやすく理解してもらえるように、公開・誘導・解説の方針を人員配置と共に提案すること。
    - ・1日あたり 120 名程度の参加者を受け入れ、快適な施設利用ができるように、定員を考慮した、時間帯別の受け入れのプログラムを提案すること。
  - ④ 一般市民に向けたイベントの開催
    - ・多くの市民へ外来生物の問題を楽しみながら理解してもらえるように、イベント参

加者の人数規模やターゲットとする年齢層を示した上で内容の企画及び提案をすること

⑤ 防除に意欲的な市民・事業者に向けた外来生物防除講習の実施

- ・市民や事業者が今後も防除に携われるように、内容の企画及び提案をすること

⑥ 幼稚園・小中高等学校・地域団体等の社会見学向けの展示センターの公開・誘導・解説

- ・社会見学者へ退屈することなく外来生物の問題について分かりやすく理解してもらえるように、公開・誘導・解説の方針を人員配置と共に提案すること。なお、神戸市にて環境局（クリーンセンター業務等）の事業紹介を実施する前提で提案すること。

（1度に60名程度の参加が見込まれ、参加者を複数グループに分けて誘導・解説を行う必要があるため、会議室の利用も考慮して、同時並行で誘導・解説できるプログラムを提案すること。）

⑦ WEB ページの作成・SNS を活用した広報

- ・施設の認知度向上、展示センターの公開時及びイベントや防除講習の開催について広く周知できるように、広報の方法について提案すること。
- ・「③一般市民に向けた展示センターの公開・誘導・解説など」に係る参加者について、参加者決定方法（抽選など）・HP上の予約フォームの仕組み・募集開始及び締切時期・参加決定者への連絡方法等について提案すること。

- 別紙仕様書に定める業務内容と合わせて実施することで事業目的の達成に効果的と思われる業務の提案
- 類似業務実績
- 提案見積及び積算根拠

ウ 提出先 神戸市環境局自然環境課

biodiversity@office.city.kobe.lg.jp 宛に E メールで提出すること

## 7. 選定に関する事項

### (1) 企画提案審査会（プレゼンテーション審査）

ア 実施時期

令和5年3月9日に神戸市役所内にて実施予定

（詳細については応募者に別途連絡する）

イ 実施方法

- ① 企画提案審査会において、企画提案書等の内容説明（プレゼンテーション）を行い、その後、審査員から質疑を受ける（説明時間：15分以内（機材設定時間を含む）、質疑時間：10分程度）。なお、提案が多数の場合は、提案時間の変更する場合がある。
- ② 内容説明（プレゼンテーション）は、本業務を受託した際に業務を担当する予定の者が

行うこととする。なお、内容説明への参加人数は3名以内とする。

- ③企画提案審査会の出席者は、説明に際して必要となる機材（プロジェクター、スクリーンは神戸市で用意する）、PC、データ（パワーポイントなど）を用意すること。
- ④新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては、企画提案審査会をオンラインで開催する。その場合、詳細については応募者に別途連絡する。
- ⑤審査は、企画提案書等の内容並びに企画提案審査会における説明及び質疑結果を踏まえ、「別紙 選定基準」に基づき採点を行う。

#### ウ評価点

審査の結果、評価点が最も高い応募者が複数いる場合は、当該応募者のうち、以下の評価基準の順に点数を比較し、点数が高い者を委託候補者とする。すべての評価基準の点数が同点の場合は、くじ引きにより決定する。

- ①「各業務の実施方法、手法等」の点数
- ②「運営の基本方針」の点数

※審査の結果、評価点が60点に満たない場合は、受託候補事業者として選定しないことがある。

#### (2) 選考結果通知

令和5年3月10日を目途に、すべての応募者に結果を通知するとともに、神戸市ホームページ上で公表する。

### 8. 契約の締結

「企画提案審査会」において選定した委託候補者と契約締結の協議を行う。（最優秀提案者の辞退等があった場合は、上位の者から順に契約締結の協議を行うものとする。）契約内容は本市と協議のうえ、仕様書及び企画提案書に基づき決定する。（本市は契約受託者と協議の上、企画提案された内容の一部の変更を求めることがある。）また、契約の締結にあたっては、「神戸市委託契約約款」に基づく委託契約を締結する。なお、契約に関して、下記書類の相互間に内容の齟齬がある場合には、以下の順に従って本業務を遂行するものとする。

- ①企画提案書作成に関する質問回答
- ②仕様書
- ③企画提案書等

ただし、「①又は②の内容」と、「③の内容」との間に齟齬がある場合、原則として「①又は②の内容」を優先するが、「③の内容」が「①又は②の内容」の水準を上回るときは、その限度で「③の内容」が「①又は②の内容」に優先するものとする。

その他同一順位の書類間に齟齬がある場合には、本市が事前に委託候補者と協議したうえで、その優先関係を判断する。

## 9. その他

- ・企画提案書の作成に要する費用は、応募者の負担とする。
- ・すべての企画提案書は返却しない。
- ・提出された書類について、あらかじめ選定委員会前に内容の確認を行う場合がある。
- ・採用された企画提案書は、神戸市情報公開条例に基づき、非公開情報（個人情報、法人の正当な利益を害する情報等）を除いて、情報公開の対象となる。
- ・提出された企画提案書は、審査・業者選定の用以外に応募者に無断で使用しない（神戸市情報公開条例に基づく公開を除く）。
- ・期限後の提出、差し替え等は認めない。
- ・参加申請後に神戸市指名停止基準要綱に基づく指名停止又は神戸市契約事務からの暴力団等の排除に関する要綱に基づく除外措置を受けた者の参加は無効とする。
- ・企画提案書の提出後に、選定委員会への参加を辞退する場合は、速やかに「辞退届（様式9号）」をEメールで提出すること。

## 10. 問い合わせ先

神戸市環境局自然環境課担当 岡田、野坂

住所 | 〒 651 0086 神戸市中央区磯上通 7-1-5 三宮プラザ EAST2 階

電話 | 078-595-6216

Email : [biodiversity@office.city.kobe.lg.jp](mailto:biodiversity@office.city.kobe.lg.jp)

## 選定基準

評価項目	内容	配点
運営の基本方針	・ 当該業務の目的を十分理解した上で、全般的に市の環境施策に合致した提案となっているか。	5
本業務にかかる実施体制・安全対策	・ 当該業務を早期かつ確実に履行でき、安全管理に万全を期した管理・連絡体制となっているか。	15
各業務の実施方法、手法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「①外来生物の飼育」の業務について、飼育生物が健康状態を維持できる提案内容となっているか</li> <li>・ 「②アカミミガメの引き取り」の業務について、円滑な引き取りができる提案内容となっているか</li> <li>・ 「③一般市民に向けた展示センターの公開・誘導・解説など」の業務について、参加者に対して、外来生物の問題について分かりやすく理解してもらい、快適な施設利用ができる提案内容となっているか</li> <li>・ 「④一般市民に向けたイベントの開催」の業務について、多くの市民へ外来生物の問題を楽しみながら理解してもらえる提案内容となっているか</li> <li>・ 「⑤防除に意欲的な市民・事業者に向けた外来生物防除講習の実施」の業務について、市民や事業者が今後も防除に携われる提案内容となっているか。</li> <li>・ 「⑥幼稚園・小中高等学校・地域団体等の社会見学向けの展示センターの公開・誘導・解説」の業務について、社会見学者へ退屈することなく外来生物の問題について分かりやすく理解してもらえる提案内容となっているか。</li> <li>・ 「⑦WEB ページの作成・SNS を活用した広報」の業務について、施設の認知度向上、展示センターの公開時及びイベントや防除講習の開催について広く周知でき、かつ参加者にとって利便性の高い予約フォーム・連絡方法の提案となっているか。</li> </ul>	50
別紙仕様書に定める業務内容と合わせて実施する業務の提案	・ 事業目的の達成に効果的と思われる提案内容となっているか。	5
類似業務実績を踏まえた業務遂行	・ 従事予定者の類似業務の実績から、業務遂行能力があるか。	5
価格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <math>10 \times (\text{最低見積価格} \div \text{見積価格})</math></li> <li>※ただし、小数点以下は四捨五入とする。</li> </ul>	10
地元企業に関する加算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本社又は本店を神戸市内に置く応募者であるか。 (なお、本社又は本店が神戸市内にないが、法人市民税の課税対象となる支店・営業所等が神戸市内にある事業者については、配点を5点とする。)</li> <li>※共同企業体の場合は、構成員すべての所在地で判断をし、その平均点(小数点以下は四捨五入)とする。</li> </ul>	10